

令和3年度病害虫発生予報第4号（7月予報）

【概要版】

令和3年7月2日
青森県病害虫防除所

【概要】

水 稲：葉いもちは平年並、稲こうじ病は多い、アカヒゲホソミドリカスミカメ、コバネイナゴはやや多い、フタオビコヤガは津軽地域が多い、県南地域が平年並と予想される。

りんご：斑点落葉病、リンゴコカクモンハマキ、モモシクイガ、リンゴハダニ、ナミハダニはいずれも平年並と予想される。

特産果樹：ぶどうの晩腐病は津軽地域でやや少なく、県南地域でやや多い、べと病は平年並、褐斑病はやや多いと予想される。
おうとうの灰星病はやや少ない、もものせん孔細菌病はやや多いと予想される。

野 菜：じゃがいもの疫病、アブラムシ類はやや多いと予想される。
アブラナ科野菜のコナガ、ヨトウガはやや少ないと予想される。
ねぎのべと病、斑点性病害は平年並、さび病はやや少ない、ネギコガはやや多く、ネギハモグリバエは平年並、ネギアザミウマはやや少ないと予想される。
ながいものナガイモコガ、アブラムシ類は平年並、野菜共通のオオタバコガはやや少ないと予想される。

その他作物：牧草、とうもろこし類等のイネ科作物のアワヨトウは少ないと予想される。

《農薬使用基準の厳守》

農薬を使用する場合は、それぞれの農薬に定められている適用作物、使用回数、使用時期、使用濃度を厳守する。使用回数については、含まれる成分によってその回数が制限されるので、同一成分が含まれる剤の総使用回数を守る。

また、使用者の責任として最新の「農薬登録情報」を確認する。

◎ 農林水産省ホームページ「農薬登録情報提供システム」

[URL] <https://pesticide.maff.go.jp/>

◎ （独）農林水産消費安全技術センター「農薬登録情報・速報」

[URL] http://www.acis.famic.go.jp/index_kensaku.htm

予察情報は、アップルネット（青森県農業情報サービスネットワーク）にも掲載されています。 [URL] <https://www.applenet.jp>

病害虫に関するお問合せ先

青森県病害虫防除所 〒030-0113 青森県青森市第二問屋町4-11-6
TEL：017-729-1717 FAX：017-729-1900
E-mail：byogaichu@pref.aomori.lg.jp